

『君の色』 作：ポチ子

『君の色』 作..ポチ子

これは君の色。

絶対に忘れないで。

他の人と持っている色が違っても、

これは君だけの色だから、

気にしなくていい。

歩いている途中で、

君の色を変えようとするやつがいるかもしれない。

そうしたら逃げるんだ。

そいつは悪い奴だから。

『君の色』 作：ポチ子

自分の色が嫌だって思う時も、

他人の色を羨ましく思う時も、

もしかしたらあるかもしれない。

でもね、

君の色は素晴らしい。

私はそれを知っている。

優しい色だよ。

だから、大切にしなさい。

— 終わり —